

BIM/CIMの 活用好事例を共有

オリコンサル
が成果発表会

オリエンタルコンサルタンツは、BIM/CIM成果発表会をオンライン形式で開いた。グループ会社を含め約480人の役職員が参加。受託業務での新規性の高い先進的なBIM/CIM活用方法を共有した。

今回は、▽構造▽道路▽地下構造▽河川・砂防・港湾▽建築——の5分野から、業務課題をBIM/CIMなどを活用して解決した10件の取り組み事例が発表された。

この中では橋梁での維持管理の作業シミュレーションとVR（仮想現実）を使った仮想体験や、使用頻度の高い非

常用設備の3Dモデルライブラリー化、BIM/CIMを使った河川事業のDX（デジタルトランスフォーメーション）の取り組み、事業マネジメントの視点からBIM/CIMを活用した建築分野での事例などがあり、講評した野崎秀則社長は「今後はこのような技術情報を蓄積・活用してさらなる差別化技術を開発し、ブランド形成に努めてもらいたい」と呼び掛けた。